



大村 和弘

1979年 東京生まれ。東京慈恵会医科大学卒業後、イギリスセントトーマス病院で短期臨床留学を経て、UCLAの短期臨床実習を修了する。2009年 東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科に入局。現在では鼻を専門とし、E 難度と言われる鼻腔腫瘍・頭蓋底腫瘍の摘出手術を日本で一番行っており、世界でもトップクラス。日本全国から患者が集まっている。2023年 約15年にわたるカンボジアへの貢献を称され、カンボジア国王より最高位モニサラポン大十字章(The Royal Order of Monisaraphon Knight Grand Cross) 受賞。

日本人医師・大村和弘氏(東京慈恵会医科大・講師)が東南アジアで続けてきた医療活動を通じて、国を越えた人と人とのつながりやそこで繰り広げられる約12年間のドラマを追ったドキュメンタリー。

現役の大学病院の医師でありながら、毎年夏休みを利用してミャンマーやカンボジア、ラオスなどの東南アジア諸国に赴き、医療技術の伝承を行っている大村和弘医師。いつしか現地では「力持ち」を意味する「Bala(バラー)」があだ名となり、“Dr.Bala”と呼ばれている。

2007年から医療ボランティアを始めた大村医師。自然災害、大量虐殺などにより医療が未熟な東南アジアで必要なことは、教育であると実感する。彼は日本に戻り、自分の鼻の手術技術を世界レベルまで磨き上げた。そしてその技術を東南アジアへ共有し、“自分たちの力で救える命を救う”ことで現地の医師が誇りと自信を持てるよう、精力的な活動を今も続けている。

監督は国内外で映画、CM、プロモーションビデオ等様々な映像作品を手がけるコービー島田氏。作品では80回以上ものインタビューを重ね、大村氏の活動に多方面から迫る。二人は友人なこともあり、大村氏の魅力的な人柄を余すことなく伝えている。

自分が情熱を注ぐことをやり続けることで、国を越えて人生の豊かさを創り出している彼の姿から「人生で一番大切なものは何か」を考えるキッカケになってくれればという気持ちがあります。

監督：コービー島田



©KOBY PICTURES

■第124回さんびるシアター エフエム山陰スペシャル 『Dr.Bala(ドクター・バラー)』

コービー島田監督トークショー・同時開催 (14時の回の上映後に)

■日時：R5年7月23日(日) ①10:00～ ②14:00～ (82分) 各回30分前より開場。

■会場：松江テルサ7階ドームシアター (自由席・入替制)

■料金：前売券 / 1,000円 (松江テルサ2階事務局、及びインターネットにて上映日前日まで販売)
当日券 / 1,200円 (当日7F会場前にて30分前から販売)

小中高生 / 500円 (当日・前売共通)

※チケットの返金はいたしかねます。

※駐車場の割引はございません。テルサ地下駐車場あるいは、近隣駐車場をご利用ください。

前売券
QRコード
→→→

